

新たな水供給システムの共同調査・研究業務 評価基準

評価項目	評価資料	評価基準	点数	係数	評価点
基本事項					
業務に対する基本的な考え方	提案書	○本業務の遂行にあたっての水道企業団の課題に対する解決への考え方が具体的に示されているか。 ○従来の発想にない水供給システムによる課題解決及び新たな価値の創造への道筋が示されているか。		5	
実施体制		○事業実施が可能な実施体制が構築・整備されていることに加え、提案者と発注者の役割分担や緊急時の対応方法が明確となっているか。		1	
本業務の提案内容					
(提案項目1) 実証フィールドの選定に係る調査・調整	提案書	○条件不利地域の選定理由が具体的に示され、事業実施に適切な地域と判断できるか。 ○選定地域における住民対応及び地元市町等との連携体制などが十分確保されているか。		1	
(提案項目2) 小規模集落のモデル事業の実施		○事業対象者（住民）に対する具体的なメリット・デメリットなどが明示され、委託期間中の丁寧なフォローアップ体制が構築・示されているか。		1	
		○使用する装置等の稼働実績が示されているか。 （ラボレベルでの実証データ、水質検査結果の実績、装置又は器具の稼働実績など）		1	
(提案項目3) 調査・研究の成果報告		○新たな水供給システムとして、水道企業団が採用・展開していくために必要な具体的な成果※が明記され、検証の方法が示されているか。 ※従来の水道システムとのコスト比較、安全性の検証手法、自然災害時の優位性比較など		5	
自由提案項目					
提案内容	提案書	○業務目的にない課題の抽出と解決方法を記述するなど提案者独自の新たな付加価値を有した提案が示されているか。		5	
価格評価項目					
経費	見積書	○業務目的及び内容に即した適切な経費が計上されているか。		1	
合計（評価値）					

※ 最低基準点は60点とし、評価値が最低基準点に満たない提案は採用しない。

【評価表】

5	4	3	2	1
優れている	やや優れている	普通	やや劣っている	劣っている

審査項目を審査基準により5段階評価し、係数を乗じた数値の合計を評定点とする。

ただし、項目により次の場合は0点とし、失格とする場合もある。

- ・自由提案項目がない場合、水質検査結果の実績が確認できない場合（失格）、経費が予算上限額を超えた場合（失格）、経費が0円など明らかに不適切な場合（失格）